

様式第1-2号 (第3条第2項関係)

埼玉県エコアップ認証事業所

更新認証申請書

平成27年5月8日

(あて先)
埼玉県知事

申請者 名称 株式会社 島村工業

住所 埼玉県比企郡川島町大字牛ヶ谷戸489

代表者 代表取締役 島村 健

電話番号 048-775-1111



埼玉県エコアップ認証制度実施要綱第3条第2項の規定により、埼玉県エコアップ認証事業所の認証について、次のとおり申請します。

1 事業活動の概要

ふりがな	かしまかいしゃ (しまむらこうぎょう)		
事業所の名称	株式会社 島村工業 (川島本店、上尾支店、東松山営業所)		
事業所の所在地	〒350-0127 埼玉県比企郡川島町牛ヶ谷戸 489 (川島本店) 〒362-0015 埼玉県上尾市緑丘 3-4-25 (上尾支店) 〒355-0022 埼玉県東松山市御茶山町 10-3 (東松山営業所)		
事業の内容	土木、建築、リニューアル事業の設計及び施工		
日本標準産業分類 (細分類)	名称	一般土木建築工事業	番号 0611
事業の規模	資本金 (万円)	46,800 (万円)	主要製品 各種建設物
	従業員 人数 (人)	258 (人)	事業所の 敷地面積 8,606 m ²
	()	()	(延床面積) 3,757 m ²
地球温暖化対策 計画の提出状況	※提出した年度を記入する。 提出年度：平成 27年度 (直近の地球温暖化対策計画の写しを添付)		
認証の履歴	前回の認証日：平成24年 7月23日 前々回の認証日：平成21年8月10日		
他のマネジメント システムの認証 取得状況	<input checked="" type="checkbox"/> ISO14001 <input type="checkbox"/> エコアクション21 <input type="checkbox"/> エコステージ <input type="checkbox"/> KES <input type="checkbox"/> EES <input type="checkbox"/> グリーン経営認証 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (ISO9001) <input type="checkbox"/> なし		



2 環境方針

※（対外的に公表しているものがあれば、その写しを添付すること。）

<p>【環境方針の制定日：平成21年 2月20日】 （改定されていれば改正日：平成26年4月1日） 別添、「地球温暖化対策計画」の「地球温暖化対策推進における基本方針」のとおり。</p>

3 環境負荷の現状

（1）環境保全の取組のチェック結果

（別添「環境保全に関する取組チェックシート」の集計）

項目	廃棄物	大気・水質	化学物質	節水・水	製品開発
達成率	75%	100%	100%	60%	71%
項目	建築・開発	グリーン購入	環境教育	その他	
達成率	67%	64%	70%	56%	

（取組に関する情報・説明）

<p>〈廃棄物の排出抑制・リサイクル〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コピー紙削減の取組みとして、各部使用機器毎に毎月カウンター数を社内ネットに掲示し、5部門が前期の使用数に対し四半期ごとの削減取り組みを実施中。 ・業務用シュレッターを導入し、処理した紙を再資源化。カタログ等の書籍も徹底した分別により廃棄物の量を削減する。 <p>〈大気汚染・CO₂〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化対策計画に伴い平成27年1月に全社員教育実施、エネルギー使用の現状、削減目標、取組み及び自動車CO₂の削減について周知を行った。 ・平成26年10月より上尾支店は廃棄物を処分業者に一括して排出することで持込みを中止した。 ・平成27年4月からのフロン法改正に伴い、空調機の定期点検を行う予定。 <p>〈節水・水〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水栓器具の点検、使用量の確認により漏水を防ぐ。 <p>〈その他・社会貢献〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エコキャップ運動実施中、キャップをNPO団体への提供を継続。 ・彩の国ロードサポートは活動継続中。

(2) 環境への負荷のチェック結果

ア)「地球温暖化対策計画書」の別紙3号より

項 目		23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
CO ₂ 排出量	上尾支店	109.6	100.6	105.2	104.6
	川島本店	10.1	10.2	9.5	9.0
	東松山営業所	8.6	8.2	8.9	8.9
CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	128.3	119.0	124.6	122.4
原単位(従業員数当り)	t-CO ₂ /人	0.9275	0.8623	0.9254	0.9242
従業員数	人	138	138	134	132

イ)自動車燃料(別添「自動車燃料チェックシート」より転記)

項 目		23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
自動車燃料 CO ₂ 排出量	t-CO ₂ /年	237.8	235.0	211.8	211.7

合計

項 目		23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
CO ₂ 総排出量	t-CO ₂ /年	366.1	354.0	336.4	334.1
原単位(従業員数当り)	t-CO ₂ /人	2.6529	2.5652	2.5104	2.5311

(3) 二酸化炭素排出量及び原単位の過去3年間の目標と実績の比較

3年前の申請時の目標

年度	目 標 排 出 量 (t-CO ₂)	基準値 (t-CO ₂)	増減量 (t-CO ₂)	増減率 (%)	目 標 原 単 位 (従業員数当り) (t-CO ₂ /人)	基準値 (従業員数当り) (t-CO ₂ /人)	増減量 (従業員数当り) (t-CO ₂ /人)	増減率 (%)
24年	362.4	406.1	△43.7	△10.2	2.6263	2.8850	△0.2587	△9.0
25年	358.8		△47.3	△11.6	2.6000		△0.2850	△9.9
26年	355.2		△50.9	△12.5	2.5205		△0.3645	△10.8
平均 増減率				△11.6				△9.9

過去3年間の実績（認証以降の排出量・原単位実績）

年度	CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)	基準値比 増減量 (t-CO ₂)	基準値比 増減率(%)	CO ₂ 原単位 (従業員数当たり) (t-CO ₂ /人)	基準値比 増減量 (t-CO ₂ /人)	基準値比 増減率(%)
基準値	406.1			2.8850		
24年度	354.0	△52.1	△12.8	2.5652	△0.3198	△11.1
25年度	336.4	△69.7	△17.2	2.5104	△0.3746	△13.0
26年度	334.1	△72.0	△17.7	2.5311	△0.3539	△12.3
平均 増減率			△15.9			△12.1

(4) 二酸化炭素排出量等の増減に関する情報・説明

(3年前の排出量目標の達成状況に関すること)

【目標の達成・未達成の結果】

- ・申請時の目標は達成しているが、対前年実績比では、26年度は目標を達成していない。要因として考えられるのが、
 - 1、エアコンの温度設定の徹底を行っているが、残暑等によるエアコン運転の長期間化、業務量の増加による運転の長時間化などにより電力使用量が増加傾向にある。
 - 2、自動車燃料は社有車の削減、業務量の減少により一時的に使用量が減少したが業務量の増加、大雪対策のために社有車を増車することになり、その燃料使用量も増加傾向にある。

(5) その他環境に重大な影響を与える項目の実績及びその情報・説明

(別添「廃棄物等排出量実績」等に関するコメント)

・ 廃棄物排出量の推移

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
廃棄物処分量(t)	4.47	4.42	3.82	3.59
原単位(従業員当り)	0.0324t/人	0.0320t/人	0.0285t/人	0.0272 t/人

平成26年10月より上尾市の可燃ごみの受入が変わり、事業系一般廃棄物を事業者への排出に変更する。平成26年度廃棄物発生量は3.59tであった。

・ 水道使用量の推移

	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
水道使用量(m ³)	1,436	1,793	1,583	1,433
原単位(従業員当り)	10.4058 m ³ /人	12.9928 m ³ /人	11.8134 m ³ /人	10.8561 m ³ /人

大きな漏水等はなく順調に削減することができた。

(6) 二酸化炭素削減対策等の取組状況

別添「二酸化炭素削減対策等チェックシート」のとおり（追加対策に関するコメント）

4 環境への負荷低減の目標

(1) 二酸化炭素の削減目標（基準値：直近の3か年平均 341.2t-CO₂/2,533t-CO₂/人）

年度	目標 排出量 (t-CO ₂)	基準値 (t-CO ₂)	増減量 (t-CO ₂)	増減率 (%)	目標 原単位 (t-CO ₂ /人)	基準値 (記録数あたり) (t-CO ₂ /人)	増減量 (記録数あたり) (t-CO ₂ /人)	増減率 (%)
27年	330.4	341.2	△10.8	△3.2	2.5810	2.5331	0.0480	1.9
28年	327.1		△14.1	△4.1	2.5552		0.0222	0.9
29年	323.8		△17.4	△5.1	2.5297		△0.0034	△0.1
平均 増減率				△4.1				0.9

(2) 二酸化炭素排出量等の削減目標に関する情報・説明

（電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること）

- ・電気使用量に関する二酸化炭素の排出は、前年比1.0%以上の削減を目標とする。
- ・自動車燃料に関する二酸化炭素の排出は、前年比1.0%以上の削減を目標とする。
- ・自動車燃料に関しては、現場勤務者に貸与している社有車、および期間出向者に貸与しているレンタカーを算入しているため、現場の仕事量の多寡により燃料使用量が大きな影響を受けている。期間限定的なレンタカーの算入については検討をしたい。
- ・原単位については、従業員数が前年より減少したため目標が27年、28年で基準値を上回っている。

(3) その他環境に重大な影響を与える項目の目標及びその情報・説明

（廃棄物等に関すること）

- ・廃棄物排出量については、前年比1%以上削減を目標とする。
平成26年10月より上尾支店の排出量の内、独身寮分が計量されるようになったのでその分を除外した数値を記録し次回更新時より使用する。
- ・水道使用量は、前年比1%削減を目標とする。

5 目標達成に向けた具体的な取組

(1) 二酸化炭素削減の取組

(電気使用量、ガス使用量、自動車燃料等に関すること)

1) 電気使用量削減

- ①空調温度設定の遵守 (冷房 28℃、暖房 20℃)
- ②社内への入館時間を制限し、空調使用時間を少なくする。
- ③外気、昼光を利用しエネルギー削減に努める。
- ④照明器具の交換 (LED 等の省電力型器具への交換) の提案。

2) 自動車燃料削減

- ①社有車の削減 (低年式車の排除)

*社有車数 推移

平成 24 年 3 月末	平成 25 年 3 月末	平成 26 年 3 月末	平成 27 年 3 月末
47 台	44 台	44 台	48 台

- ②低公害車購入の推奨

- ③カーナビ、ETC の導入などによる運行の効率化を提案。

(2) その他環境に重大な影響を与える項目の取組

(廃棄物等に関すること)

- ・廃棄物は分別を徹底し、紙資源のリサイクル量を増やし、排出量の削減を図る。
- ・水道使用量については、衛生器具等の故障に注意し無駄な排出を防ぐ。

6 取組の実施体制

(1) 地球温暖化対策推進者の役職・氏名

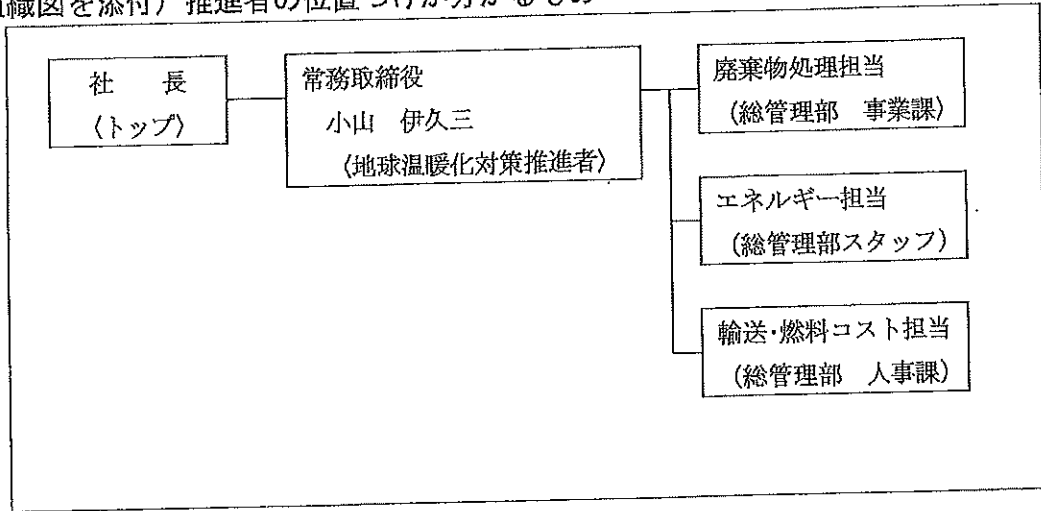
役職	氏名
常務取締役	██████████

(2) 担当組織名

総管理部

(3) 各取組の分担や責任者の配置状況

(※組織図を添付) 推進者の位置づけが分かるもの



7 取組の運用状況

・目標達成状況と取組実施状況の確認・点検概況

(内部環境監査の記録の写しを添付すること)

【内部環境監査日：平成 年 月 日】	
川島本店	平成 26 年 3 月 25 日 平成 27 年 3 月 26 日
上尾支店	平成 26 年 3 月 25 日 平成 27 年 3 月 26 日
東松山営業所	平成 26 年 3 月 25 日 平成 27 年 3 月 26 日

8 評価・見直し

・代表者等による全体の取組の評価・見直し概況

(マネジメントレビューの記録の写しを添付すること)

【代表者の見直し日：平成 26 年 10 月 22 日】

9 担当者・連絡先

担当者名	(所属) 総管理部	(氏名) [Redacted]
連絡先	(電話) 048-775-1111	(FAX) 048-771-5662 (電子メール) [Redacted]